

岐阜県職員倫理憲章 観光誘客推進課実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくため、下記のとおり観光誘客推進課実行計画を定めます。

令和7年4月1日

1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・ 法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・ 不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

【取組事項】

- 県民の皆様の信頼を損なうことのないよう、より一層の厳正な服務規律の確保と公務員倫理の確立に努めます。
- 「岐阜県職員倫理規程」に定める利害関係者との接触に当たって遵守すべき事項について職員に徹底するなど、職務遂行の公正さに対する疑惑や不信を招くような行為の防止に努めます。
- 全ての事案に対して常に公平・公正に対応するとともに関連法規等に照らして審査し、公正な県政の運営につなげます。

2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・ 経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を挙げるよう努めます。
- ・ 前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- 事務用品の在庫管理の徹底・再利用の促進、両面・縮小コピーの積極的な活用などにより、事務経費について一層の節減を図ります。
- 管理職員による組織のマネジメントの強化、事務事業の見直しによる仕事量の削減、内部事務の効率化による業務改革、職員の時間管理意識の徹底などにより、時間外勤務の縮減に努めます。
- 前例にとらわれず、常に県民の目線で業務を点検しながら事務事業の改革・効率化に取り組みます。

3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・ 専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の習得に努めます。
- ・ 法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧な業務を進めます。

【取組事項】

- 海外戦略や国内外からの観光客の誘致に関し、新聞やインターネット等から国や他県の動向、先進優良事例などの情報収集を積極的に行い、収集した情報を職員全員で共有します。
- 全ての職員が各種の研修会等に積極的に参加して幅広い能力・知識の習得に努め、さらに、語学やコミュニケーション能力等の専門的な能力・知識の習得などにも自己研鑽に努めます。

4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・ マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・ どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- 不測の事態発生時に迅速な対応ができるように、連絡方法や役割分担を定め、定期的な点検を行うなど、所属内の危機管理体制の整備に努めます。
- あらゆる情報に常に細心の注意を払い、いち早く不祥事等の危機を察知し、上司への迅速な状況報告と適切な対応により問題発生を未然に防止します。
- 海外において甚大なテロ、災害などが発生した場合は、国際関係機関等の情報やメディア情報を注視するとともに、関係機関と連携し、速やかに県関係者への被害情報の把握に努めます。

5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・ 正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・ 徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

【取組事項】

- 問題発生時には、所属長の統一的な指揮のもと、速やかな情報収集・報告・分析や応急対策の実施及び県民への情報提供に努めます。
- 危機管理広報事案については、広報課等と連携を図りながら、「岐阜県危機管理広報マニュアル」に則って、透明・正確・迅速な情報発信に努めます。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・ 自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・ 不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

【取組事項】

- 係長会議や担当内の打ち合わせ等を通じて、業務の進捗状況などについて職員間の情報共有を図るとともに、課題やその解決方法等について自由かつ達な議論を行います。
- 管理職員は定期的に職員面談を実施し、職員の日頃の考えや悩み等の把握に努めるとともに、気軽に意見交換できる雰囲気づくりに努めます。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・ 地域での活動に積極的に参加します。
- ・ 環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

- 職員が地域活動等（地元の消防団や自治会等の地域活動、ボランティア活動等）に積極的に参加することによって得た「ひとりの県民としての目線」を日々の業務にフィードバックします。
- 時間外勤務の縮減や、年次休暇の計画的な取得の促進等により、職員が地域活動等に参加しやすい職場環境づくりに努めます。
- グリーン購入の推進、買い物時のマイバッグ持参、省電力、紙の使用量抑制など環境にやさしい取り組みを行います。

8 県民との対話を大切にし、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組めます。

- ・ 県政全般にわたる情報を分かりやすく、積極的に公開します。
- ・ 積極的に現場に出かけ、県民の意見や考えをお聴きし、政策・施策に活かします。

【取組事項】

- 県のホームページやマスコミなど、多様な広報媒体を効果的に活用し、本県の観光誘客推進に向けた施策を県民の皆様に適時・的確に提供します。
- 「現場主義」と「対話重視」を基本理念に、各種の機会をとらえて、県民の皆様、国内外の専門家等の意見や考えをお聴きし、政策立案・施策に活かします。